



# 津南ロータリークラブ週報

第2630地区 ROTARY CLUB OF TSU-SOUTH



例会日/毎火曜日  
例会場/津都ホテル 津市大門7-15  
事務所/津市大門10-7  
ピッチャーズビル2階  
TEL 225-2373 FAX 213-6175

会長/竹内 敏明  
幹事/岡部 宏司  
E-mail: src.tsu@dream.ocn.ne.jp  
ホームページ: http://tsu-minami-rc.com/

## 第2450回例会 2016年10月18日(火) 天候 晴

10月は経済と地域社会の発展月間・米山月間



### 例会予定

10月25日(火) 地区大会報告  
11月1日(火) 月間関連卓話  
R財団委員長 佐々木 喬会員  
11月8日(火) 会員卓話 刀根 大士会員  
11月15日(火) 特別休会

### 進行担当 [飯田SAA]

国歌斉唱 ロータリーソング 四つのテスト

### 来訪者 [竹内会長]

津 RC 小柴 眞治君 加瀬 久照君  
久居 RC 青木 謙順君

### 出席報告 [千原委員]

10月18日 出席率 48名中 38名 79.17%  
10月4日 修正出席率 49名中 47名 95.92%

### ニコBOX [山本委員]

小柴 眞治君 (津RC) メークアップにまいりました。よろしくお願ひ致します。  
加瀬 久照君 (津RC) お世話になります。早退いたします。申し訳ございません。  
青木 謙順君 (久居RC) いつも大変お世話になっております。鳥羽の離島へ向かいますので早退をお許しく下さいませ。  
竹内 敏明君 ・萩原会員の卓話楽しみにしています。特に宝くじに当たる方法などあれば!!と期待しています。  
・私事ですが今日10月18日は69歳最後の日、残りの時間を楽しみたいと思います。  
岡部 宏司君 萩原 大会員、本日の卓話は宝くじの話ですか。よろしくお願ひいたします。  
薄井 美弥君 萩原さん卓話楽しみにしております。

### 会長報告 [竹内会長]

◆膵臓がんの早期発見のため  
膵臓は胃の後ろで十二指腸の内側からおなかを横切るような細長い臓器で膵頭部、体部、尾部と別れ、消化酵素やインスリンを分泌する臓器です。膵臓がんの年間死亡者数は3万2,000人と著しく増加している。化学療法などの進歩で短期成績は多少延びているが死亡率は98%と改善はない。その理由としては早期診断に有効なスクリーニング検査が開発されていない。  
健診などで耳にするCA19-9と言う腫瘍マーカーは本来膵癌などの腫瘍が確認されてから行なう検査で早期診断の役割は果たさない。血中の膵酵素であるアミラーゼやエラスターゼ1が上昇し膵臓がんが発見されることが稀にある。膵癌は糖尿病、肥満、喫煙、飲酒などでは2倍程度、第一度近親者(親子、兄弟姉妹)に膵癌のいる家系では一般家系の3~32倍の発症が言われている。  
手術可能な膵臓がんの15%は無症状、糖尿病の急な発症や増悪、原因のわからない腹痛、腰背部痛、黄疸、体重減少などが症状です。膵臓がんの検査としましては腹部エコー、造影CT、MRI(MRCP)、内視鏡的膵管造影や超音波内視鏡検査などがある。high-riskの人は定期的な検診、検査を受けることが望ましい。

### 幹事報告 [岡部幹事]

- ★本日例会終了後定例理事会開催の件
- ★「日本のロータリー100周年委員会」の発足に伴う協力金の件
- ★2017~18年度派遣青少年交換候補学生追加募集の件
- ★例会変更 5件

村木 正二君 萩原会員、本日卓話お世話になります/ 萩原 大君 卓話をさせていただきます。あまり面白いことは話せませんが、よろしくお願ひ致します。  
伊藤 仁君 所用により早退させていただきます。申し訳ございません。

### 10月定例理事会報告

- ・次年度理事役員の選考に関する件
- ・小川恭平会員休会の件
- ・第76回国民体育大会津市準備委員会設立総会の件
- ・その他

### 会員卓話

## 宝くじのはなし

萩原 大 会員

私が勤務している〈みずほ銀行〉は、1945年に、最初の宝くじが発売された時以来、宝くじ業務の受託をさせていただいていることもあり、『宝くじ』のはなしをさせていただきます。

### 1. 『宝くじ』の起源・歴史

まず、『宝くじ』という呼び方についてですが、これはわが国独特のもので、宝くじの創成期である終戦直後に、当時の日本勧業銀行の行員が発案した呼称です。その名前の由来は、戦後の物資不足にありました。当時、ノドから手が出るくらい欲しい「宝物」のような品々が当たる「くじ」ということで、「宝くじ」と名付けたのです。

『宝くじ』の起源は、約2000年昔のローマ時代までさかのぼります。日本での起源は、約380年前の江戸時代初期、摂津国の箕面山瀧安が起こりとされています。瀧安寺の富会は、当せん者にお守りを授けるだけでしたが、その後は次第に金銭に結びつき、“富くじ”として町に氾濫する様になり、やがては、徳川幕府が禁令を出すに至りました。しかし、幕府はその後寺社にだけは、修復費用調達の一方法として“富くじ”の発売を許したので、これを天下御免の富くじ“御免富”と呼びました。その後、御免富も、1842年の「天保の改革」により禁じられ、以来、103年もの長い間、我が国では“富くじ”は発売されませんでした。1945年7月、政府は、戦費調達をはかるため、富くじ「勝札」の発売を当時の日本勧業銀行に命令しました。この「勝札」は抽せん日を待たず終戦を迎えたため、皮肉にも「負札」となってしまいましたが、現在のみずほ銀行と「宝くじ」の長い縁はここから始まったのです。その後、戦後の激しいインフレ抑制のため、政府は、1945年10月“宝くじ”という名称で、「政府第1回宝籤」を発売しました。さらに、戦災によって荒廃した地方自治体の復興資金調達をはかるため、地方自治体が宝くじを発行できることとなり、現在に続いております。

### 2. 『宝くじ』発行の仕組み

現在、富くじの発行は刑法187条で禁じられており、しかも、懲役2年以下の法定刑が定められている重たい禁止行為です。宝くじの発売は『当せん金付証票法』及び『地方財政法』という法律に基づいて、地

萩原 大会員の卓話楽しみにしています。  
吉村哲夫君、西井健之君、千原一典君、山本哲也君  
後藤修一君、土田研輔君、飯田 聡君、鈴木康義君  
吹戸研一君、今西孝彰君、旭 晋君、山口満也君  
樋口直人君、奥田邦雄君、澤田勝志君、伊藤孝行君  
何川 高君、刀根大士君、内田祐仁君、庄司正樹君  
宮崎吉史君、三浦敏秀君、栗田 明君、大川吉崇君  
林 裕行君、小泉智英君、佐々木喬君、千代延都男君  
長谷川顕一君、日南田隆司君、今野信太郎君

方財政資金の調達という公の目的のために、47都道府県と20政令指定都市のみが行える事業です。

### 3. 『宝くじ』の使われかた(2014年度の場合)

売上の46.7%は当せん金として購入者に、39.8%は収益金として、発売元に納められています。そして、残りが宣伝費や印刷費等の経費です。発売元に納められた収益金は、地方自治体によって、幅広く公共事業等に使われていますので、例えハズレたとしても、身近な街づくりに役立っていると考えてはいかがでしょうか。宝くじの購入は、実は「身近な社会貢献」です。

### 4. 『宝くじ』の時効

宝くじの当せん金には、時効があります。せっかく当せんした宝くじも、支払開始日から1年を経過すると、時効となり、当せん金を受け取ることが出来なくなります。なお、時効となった当せん金は、発売元に収益金として納められ、公共事業等に使われています。

### 5. 高額当せん者の傾向

(2015年度宝くじ長者白書のデータより)

- ① 全体傾向 男性は「購入歴10年以上で60歳以上、30枚購入した水瓶座の会社員の“T・K”さん」。女性は「購入歴10年以上で60歳以上、10枚購入した牡牛座の主婦“K・K”さん」。
- ② 年齢別：男性・女性とも60歳以上の方が第1位。
- ③ 星座別：男女合計では「水瓶座」が第1位。
- ④ 1回の購入枚数:最も多いのは、男性は30枚、女性は10枚。
- ⑤ 当せん券の保管場所：1位「神棚・仏壇」2位「机の引き出し」3位「カバン」
- ⑥ 当せん金の使いみち：1位「貯蓄」2位「土地・住宅の購入」

### 6. 最後に

2012年4月の「当せん金付証票法」の改正により、ジャンボ宝くじの1等賞金がそれまでの3億円から4億円、5億円に、そして昨年(2014年)の年末ジャンボ宝くじで7億円へと最高額を更新をいたしました。今後も、さらに「ワクワクする」魅力あふれるものとなるよう、発売団体がさまざまな工夫が検討されていくものと思います。「これからの宝くじ」も楽しみにしてください。最後に、お陰さまで、宝くじは今や、「国民の健全な娯楽」、「夢」としてすっかり定着しました。「ちょっとした身近な社会貢献」、宝くじと〈みずほ銀行〉を今後ともよろしくお願ひいたします。

ご清聴ありがとうございました。

### 例会変更のご案内

鈴鹿西RC 11月1日(火)→13日(日) あんぜん文化村コンベンションホールにて 亀山RC創立25周年記念例会参加のため ※ビジター受付は、1日(火)鈴鹿商工会議所4Fにおいて12:00~12:30まで行います。